



馬 術・関東学生

吉澤が総合馬術で優勝

団体は3種目総合で準優勝

関東学生馬術競技大会 走行したが、障害をひとが、6月21日から24日まつ落としたため3秒が加で、JRA馬事公苑で行算され、わずか0秒17差われた。障害飛越、馬場馬で2位。この借りを返さ術、総合馬術の3種目でんとばかりに奮闘し、競争うこの大会で、吉澤和合馬術競技では逆に接戦紘主将(経営4・西宮香風を制し、優勝をもぎ取った。高)が総合馬術で優勝、た。

障害飛越で準優勝に輝いた。団体は3種目とも準優勝で、総合でも惜しくも準優勝に終わった。試合後、富沢健悟監督は「チームで団結して良い戦い方が出来、結果にも準優勝に終わった。つながった。吉澤は馬のポテンシャルを十分に引

どの種目も接戦が展開された今大会。初日の障害飛越は、吉澤主将を含くれた。こういった接戦む6人が失点なく走行でも常に勝てるよう、秋し、ジャンプオフへと勝に向け今から調整している負がもつれ込んだ。吉澤かなくては」と話した。主将は最も速いタイムで (加藤 未希・文3)